

イベント開催制限の段階的緩和の目安

令和2年5月25日現在

期間		収容率	人数上限	スポーツ等 全国的移動を伴うもの	イベント開催制限の段階的緩和の目安（その1）
【移行期間】 ステップ① 5月25日～	屋内	50%以内	100人	×	○「新しい生活様式」に基づく行動。手指消毒やマスク着用、発熱等の症状があるものは外出等を避けるなど基本的な感染防止策の徹底・継続。イベント主催者や出演者は「業種別ガイドライン」等に基づく行動、参加者の連絡先把握、接触確認アプリの周知、イベント前後の感染対策（行動管理含む）の呼びかけ。
	屋外	十分な間隔 できれば2m	200人		
ステップ② 6月19日～ ステップ①から約 3週間後	屋内	50%以内	1000人	○ 【無観客】（ネット中継等） ※無観客でも感染対策徹底、主催者による試合中・前後における選手・観客などの行動管理	○感染拡大の兆候やイベント等でのクラスターの発生があった場合、イベントの無観客化や延期、中止等も含めて、国と連携しながら、都道府県知事が速やかに協力を要請。その際、専門家によるクラスターの発生原因やそれへの有効な対策等に関する分析をできる限り活用（業種別ガイドラインの改定にも活用）。緊急事態宣言が出た場合、対策を強化。
	屋外	十分な間隔 できれば2m	1000人		
ステップ③ 7月10日～ ステップ②から約 3週間後	屋内	50%以内	5000人	○ 【5000人又は50%】 ※感染対策徹底、主催者による試合中・前後における選手・観客などの行動管理	○今後、感染状況等に変化が見られる場合、段階的解除の目安の変更や必要な対策等を通知。
	屋外	十分な間隔 できれば2m	5000人		
【移行期間後】 観戦状況を見つつ 8月1日を目途。 ステップ③から約 3週間後	屋内	50%以内	上限無し	○ 【50%】 ※感染対策徹底、主催者による試合中・前後における選手・観客などの行動管理	○イベント主催者は、特に、全国的な移動を伴うものには格段の注意。イベント参加者は、自身が感染対策を徹底しても、感染リスクはあることに留意。また、発熱等の症状がある者はイベントに参加しない（無症状で感染させる可能性も）。
	屋外	十分な間隔 できれば2m	上限無し		

イベント開催制限の段階的緩和の目安（その2）